

## 3

## 企業活動と税



- 1 税金は必ず払うのだろうか？
- 2 企業が払う税金にはどのようなものがあるのだろう？
- 3 企業はどのように税金を納めているのだろう？

## 1

## 企業が納める税

企業が納める税金には、国が課す國税と、地方公共団体が課す地方税<sup>①</sup>があります。また、そのなかには利益（所得）に対して課される税、土地などの財産を所有していることにより課される税、ものやサービスを消費したことにより課される税など、その種類はたくさんあります。ここでは、企業に課される税金のうち、おもなものをみていきましょう。



- ① 地方税はさらに、道府県税、市町村税にわかれます。

税金には国税と地方税があるのね。

- ② 株式会社などの法律によって認められた団体を法人といいます。

- ③ 東京都の場合は都民税、東京都の特別区の場合は特別区民税といいます。

## 1 法人税

法人税とは、法人の事業により生じた利益（所得）に課される税金で、国が課す國税です。利益に課せられる税金なので、赤字の企業は法人税を納める必要はありません。

## 2 住民税

住民税とは、道府県民税と市町村民税をあわせたものをいいます。<sup>②</sup> 住民の日常生活にかかわりの深い公共サービスを受ける対価として支払う税金で、個人にも法人にも課せられる税金です。住民税には、法人税と同様、利益に応じて課せられる部分と、利益に関係なく、資本金の額や従業員の数などに応じて、すべての企業が課せられる均等割の部分があります。

## 3 事業税

事業税とは、法人税と同様、基本的に法人の利益（所得）に対し

課される税金ですが、道府県税です。事業税には、事業を行うことにより受ける公共サービスの対価という意味があります。そのため、  
資本金等が1億円以上の企業では、利益ではなく、事業規模に応じた税負担分もあります。<sup>\*1</sup>

❶ 東京都の場合は都が課税します。

## Word

### \*1 地方法人特別税

地方法人特別税とは、事業税の税額に応じて支払う国税です。事業税の納税義務がない企業は支払う必要はありません。

## 4 固定資産税

**固定資産税**とは、土地のほか、建物、機械装置、備品などの固定資産を所有している場合に課せられる税金で、地方税です。ただし、減価償却資産であっても、自動車のように、自動車税、軽自動車税などが課せられるものには課税されません。

10

## 5 消費税

**消費税**は、ものの販売やサービスの提供に対して課せられる税金で、国税である消費税と地方消費税があります。消費税は、製造業者から卸売業者、卸売業者から小売業者、小売業者から消費者へのすべての取引で課税されます。最終的には、価格に上乗せされて消費者が負担しますが、納税するのは各事業者になります。<sup>\*2</sup>

15

\* 消費税率は、平成31年10月に、10%に引き上げられる予定です。

❷ 時の経過などによりその価値が減ってしまう資産のことをいいます。

## Word

### \*2 間接税・直接税

税を納める人と税を負担する人が別の税金を間接税といいます。消費税の場合、税を負担しているのは消費者ですが、納税するのは各事業者です。法人税のように、税を納める人と負担する人が同じ税金は直接税といいます。

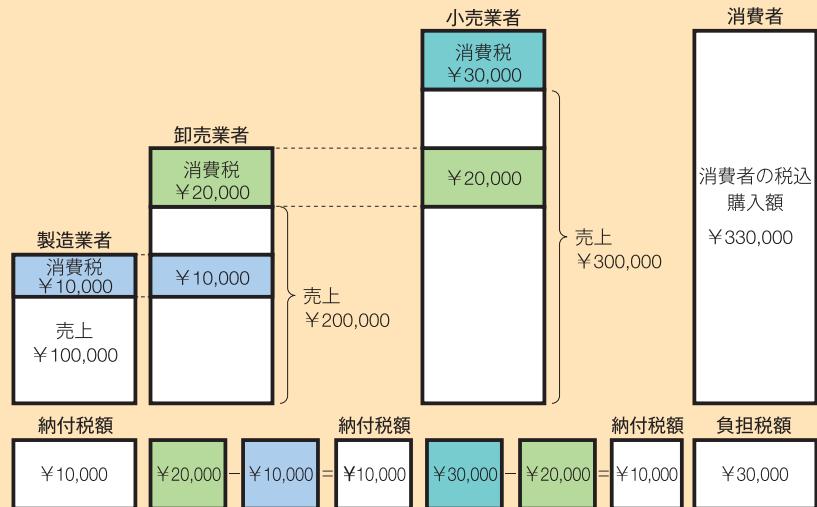


### CASE 消費税のしくみ —10%の場合—

卸売業者が製造業者から¥100,000(税抜き)で仕入れた商品を、小売業者へ¥200,000(税抜き)で販売し、小売業者から消費者へ¥300,000(税抜き)で販売した場合、製造業者は

卸売業者から受け取った¥10,000を、卸売業者は小売業者から受け取った¥20,000の消費税から製造業者に支払った消費税¥10,000を差し引いた¥10,000を、小売業者は消費者から受け取つ

た¥30,000の消費税から卸売業者に支払った消費税¥20,000を差し引いた¥10,000を、それぞれ消費税として納付することになります。



20

25

30

前ページの税金のほか、企業に課せられる税金は、領収証などを作成したときに課せられる印紙税や、自動車を所有していることに対する課せられる自動車税などがあります。

- ❶ 固定資産税などでは、  
地方公共団体によって決め  
られた税額を払うという賦  
課課税方式がとられます。

### Word

#### \*1 源泉徴収制度

企業では従業員に支払う給与のなかから、毎月所得税を天引きし、預かった所得税を従業員（納税者）に代わって、翌月の10日までに税務署に納付していますが、これを源泉徴収制度といいます。また、住民税についても同様の天引きが行われています。

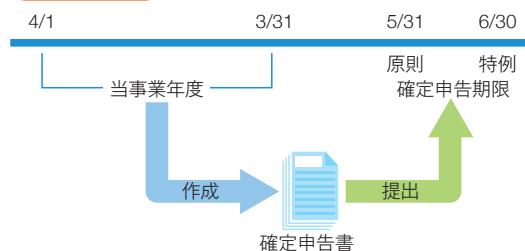
## 2 税の納め方

企業が払わなければならない税金はどのように計算して、納めるのでしょうか。わが国では、納税者が所得の額と税額を自分で計算して申告し、納税する申告納税方式が原則で、法人税、所得税、事業税、消費税など、おもだつた税金は申告納税方式です。<sup>5</sup>

申告納税方式の場合、株式会社などの企業は決算日ごとにその期間の税金（法人税）を計算し、確定申告をして、税金を納めます。<sup>10</sup>また、個人で事業を営んでいる個人事業主の場合は、1月1日から12月31日の一年間の税金を計算し、確定申告をして、税金（所得税）を納めます。<sup>\*1</sup>

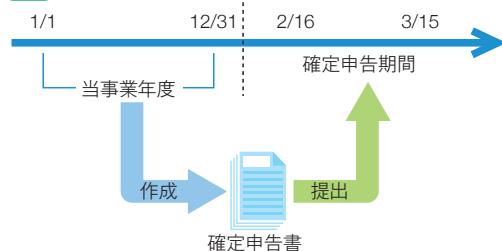
### ■法人税の確定申告

#### 3月決算の場合



### ■所得税の確定申告

#### 個人



### 確認問題

#### 企業活動と税

- 1 次の文章を完成させましょう。

企業が納める税金には、企業が出した利益に対して課せられる(① )、(② )、事業税のほか、固定資産の所有に対して課せられる(③ )、ものの販売やサービスの提供に対し課せられる(④ )などがあります。

### 調べ学習

- 教科書で取り上げた税金以外に、企業が納める税金には何があるか、調べてみましょう。